

まちのニュース カメラ・アイ ~ 地域の問題をお届けします ~



「おいしいおはなし」

11月24日、今年度10回目のブックトークが和寒小学校でありました。この日は「食べる」をテーマに、色々な絵本や物語が紹介されました。妹の為に好き嫌いをなくす素敵な方法を探っていた男の子やはらぺこウサギに悪戦苦闘しながら野菜を育てるおじさんのお話などユーモアたっぷりの物語が図書館司書から紹介され、子どもたちは「食べる」ことの楽しさや「育てる」ことの大変さを感じたようです。「今日の給食、なんだろうね？」みんなさっそくお昼ごはんが気になり出したみたいです。

「和小っ子祭り！！」

11月29日(水)和寒小学校体育館で毎年恒例の「和小っ子祭り」が開催されました。

体育館には児童が中心に出店した「くじ」「射的」等のお祭り定番の“でみせ”から、「ダーツ」「空気相撲」「サバイバルゲーム」等の工夫を凝らした“でみせ”がありました。

児童はもちろん、保護者をはじめとする多くの一般の方も参加し、いろいろな“でみせ”で楽しい祭りとなりました。



「食べ物を大切にすることは命を大切にすること」

11月15日(水)保健福祉センターにおいて、「子どもの健やかな成長を願って」～忍耐力を育む食育のすすめ～と題して、札幌市天使大学看護栄養学部講師 根元 和雄さんによる子育て講演会が開催されました。

「いただきます」は魚、肉、野菜の命をわけて頂くから「いただきます」と言うお話しや、朝ごはんをキッチンととることの重大さ、よく噛んで食事をする事の大切さについて講演していただきました。



「メタボリックシンドロームを 理解し予防！」

12月6日(水)に保健福祉センターにおいて『生活習慣病 心臓・血管病の原因 メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)を理解し予防しよう～幼小児期から熟年期までの快適な生活を目指して～』と題して、旭川医科大学内科学講座循環・呼吸・神経病態内科学分野教授 菊池健次郎先生を招いて健康づくり講演会が開催されました。

生活習慣病は子供の頃からの予防が大切であり、喫煙が体に及ぼす危険性や、野菜・運動不足が生活習慣病につながる事など、わかりやすくご講演いただきました。認知症も高血圧治療で減少することから、家庭でも血圧測定を行う必要性や、高血圧・糖尿病と診断されていなくても、毎日の生活の中で気を付けることが大切であることを話されました。参加された約90名の町民は熱心に耳を傾け、終了後も活発な質疑がおこなわれました。

「スキー場オープン！！」

12月9日(土)に和寒東山スキー場がオープンし多くのスキーヤーや家族づれがシーズン初日を楽しんでいました。

今年は昨年よりも1週間ほど早いオープンとなり、3月下旬までのシーズン中に各種大会が予定されております。

